





















食道がんグループ：食道がん治療開発マップ 2015.11.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	適応外薬
Stage IA	<p>内視鏡的粘膜切除術(ESD/EMR)</p> <p>食道切除術¹⁾  JCOG9708 根治的 化学放射線療法 </p>	<p>JCOG0508 粘膜下層浸潤ありESD/EMR+化学放射線療法 ~2012.7→2017.7 </p> <p>JCOG0502 ~2013.2→2018.2   食道切除術¹⁾ vs. 化学放射線療法</p> <p>JCOG1409 (±術前CF療法) 開胸術vs.胸腔鏡術 2015.5~実施中</p>		
Stage IB	  <p>JCOG9907 術前化学療法 (シスプラチン+5-FU) +食道切除術¹⁾</p> <p>JCOG9906 根治的 化学放射線 療法</p>	   <p>JCOG1109 術前CF療法²⁾vs. 術前DCF療法³⁾vs. 術前CF-RT療法⁴⁾ +食道切除術¹⁾</p> <p>2012.12~ 実施中</p> <p>JCOG0909 根治的 化学放射線療法 (50.4 Gy) +救済治療 2010.4~ 2014.8→2019.8</p>	<p>頸部食道癌_PII CF-RT⁴⁾_IMRT (強度変調放射線治療) JROSG12-1</p>	<p>オキサリプラチン カルボプラチン イリノテカン</p>
Stage II			<p>導入DCF療法³⁾ 後 手術 or CF-RT⁴⁾ Chemo-selection 北里</p>	
Stage III			<p>食道切除術後 ±ワクチン療法治験</p> <p>術前CF療法後 手術 術後S-1療法安全性</p>	
T4a/M1LYM 切除可能	<p>術前化学療法 (シスプラチン+5-FU) +食道切除術¹⁾  </p> <p>根治的 化学放射線療法 </p>	<p>計画中： 根治的 化学放射線療法 vs. 導入DCF療法+根治的 化学放射線療法 (or+食道切除術¹⁾)</p>	<p>COSMOS 導入DCF療法+根治的 化学 放射線療法 (+食道切除術)</p>	
T4b/M1LYM 切除不能	<p>根治的 化学放射線療法 JCOG9516, JCOG9908, JCOG0303, KROSG0101 </p>			
Stage IV 再発	<p>化学療法： シスプラチン+5-FU,  ネダプラチン+5-FU JCOG8807, JCOG9407 JCOG9905-DI</p> <p>2次化学療法： パクリタキセル,  ドセタキセル</p>	<p>JCOG1314 </p> <p>CF療法²⁾ vs. DCF療法³⁾ 2014.9~</p>	<p>OPERA試験 2次化学療法 Phase III タキサン系 vs. ONO4538</p> <p>KN181試験 2次化学療法 Phase III タキサン系 or イリノテ カン vs. MK3475</p> <p>ECTAS試験 Salvage 医師主導 Phase II TAS-102 単独療法</p>	

1) 食道切除術+2-3領域リンパ節郭清

2) CF：シスプラチン+5-フルオロウラシル療法 3) DCF：ドセタキセル+シスプラチン+5-フルオロウラシル療法 4) CF-RT：シスプラチン+5-フルオロウラシル+放射線療法

消化器内視鏡グループ：食道がん治療開発マップ 2014.9.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	適応外薬
Stage IA	<p>内視鏡的粘膜切除 (ESD/EMR)</p>	<p>JCOG0508 sm浸潤あり ESD/EMR+化学放射線療法 2012/7 → 2017/7</p> 	<p>CRT後 局所遺残再発 (T1aをのぞく)</p>	
Stage IB	<p>食道切除術</p>  <p>JCOG9708 根治的放射線療法</p> 		<p>PDT 医師主導治験</p>	

消化器内視鏡グループ：食道がん治療後狭窄治療開発マップ

2014.9.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験
内視鏡的粘膜切除後の狭窄予防	ステロイド局注	JCOG1217 ステロイド局注 vs. ステロイド内服 2014.9～	
内視鏡的粘膜切除後の狭窄	内視鏡的バルーン拡張術 ブジー法		根治的治療後の 難治性狭窄 生分解性ステント (BD-stent)
食道切除後の狭窄	内視鏡的バルーン拡張術 + ステロイド局注	JCOG1207 内視鏡的バルーン拡張術 vs. RIC※ 2014.9～	
化学放射線療法後の狭窄	内視鏡的バルーン拡張術 ブジー法	RIC (Radial Incision and Cutting) 内視鏡を用いて特殊な切開用ナイフで狭窄部分をそぎ落とす方法です	

ステロイド局注：内視鏡治療の後、内視鏡を用いて食道内にステロイド薬を注射します
ステロイド内服：内視鏡治療の後、ステロイド薬を服用します